



カラフル

宇美東小学校第1学年通信

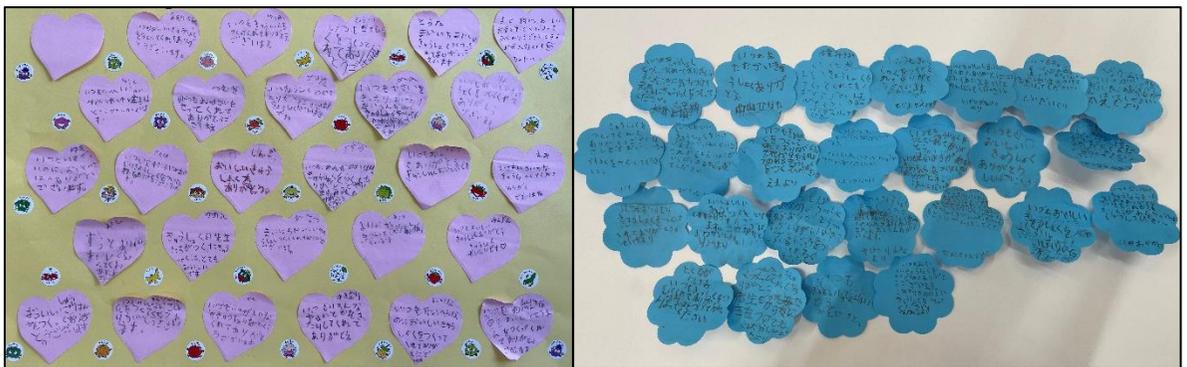
令和6年1月26日(金)

No.36

給食感謝週間

今週は給食感謝週間でした。日本における学校給食は、明治22年に始まり、各地に広がっていきました。戦争の影響で中断しましたが、戦後、食糧難による子どもたちの栄養状態の悪化を背景に、昭和21年12月24日、東京・神奈川・千葉の3都県の学校で試験給食が実施されました。それ以来、12月24日を「学校給食感謝の日」と定めていましたが、ほとんどの学校が冬休みと重なるため、昭和25年から、1月24日を「給食記念日」とし、1月24日から30日までの1週間が「学校給食週間」となりました。

子どもたちに「調理員さんって知ってる?」と聞くと、「うちの人もみたいに料理つくってる。」「メニューを考えてる。」と、答えが返ってきました。学校全体で300人以上の食事を作っていることや、寒い冬でも冷たい水で料理をしていると知り、子どもたちの感謝の気持ちが更に増したようです。



お知らせ・お願い

○冬の服装について

暖冬と言われてはいますが、急に寒くなる日があります。普段薄着をしている子どもたちですが、体育の時などは「寒いから動けません…」なんてこともあります。厚い上着は、教室や体育の活動の時は脱ぎますので、重ね着をして体温調節のしやすい服装で登校するようにしてください。また、体育がある日に寒いときは、体操服の長袖を持たせてください。よろしく願いいたします。